

## 地域連携推進会議

(施設を知ってもらうための話し合い)

日 時：2026年3月9日（月）15：00～16：00

場 所：障害者支援施設 洛西寮 3F 会議室

参加者

利用者：KK 氏・KY 氏・AW 氏

家 族：NF 氏

地 域：AS 氏

職 員：施設長：田伏 久士、事務員：井上 雅博・高田 寛

### 1. この会議を開いた目的

① この会議は、「施設のことを地域の皆さんに知ってもらうこと」を一番の目的として開いています。

- ・この施設は、どのような場所なのか
- ・利用者の皆さんが、どのように生活しているのか
- ・地域（社会）の中で、どんな役割を持っている施設なのかを、分かりやすく伝えるための会議です。

② なぜ「知ってもらう」ことが大切なのか

- ・施設は、地域の中にある生活の場です。
- ・しかし、「何をしている施設か分かりにくい」、「関わり方が分からない」と思われることも少なくありません。
- ・この会議では、施設を開かれた場所にし、安心して関われる施設であることを知ってもらうことを大切にしています。

③ この会議は国の決まりに基づいています

- ・障害者支援施設は、地域とつながりながら運営することが求められています。
- ・そのため、地域の人に施設のことを伝え、意見を聞く場として「地域連携推進会議」を開くことが、国の決まりで定められました。

④ この会議で大切にしたいこと

この会議は、問題を追及する場でも、施設を評価する場でもありません。

- ・まず「知ってもらう」
- ・次に「感じたことを話してもらう」

- ・それを、これからの施設づくりに活かす  
この流れを大切にします。

## 2. 施設の説明

### ◎この施設は、どのような場所なのか

- ・全国的にも希少な、視覚障害者に特化した障害者支援施設
- ・視覚障害のみなさんが安心して暮らせる支援をします。
- ・日中活動は「就労継続支援 B 型事業」で作業支援を受けて働けます
- ・行事等も障害特性に合わせた活動をしています
- ・個々の尊厳を大切にしています

## 3. 施設見学

- ① 作業の様子
- ② 生活の場
- ③ ハード面での課題等の説明

## 4. 見学後に補足説明や質疑応答

- ① 見学のあとで、感じたことを話し合います。
- ② 質問等や疑問に思ったところ  
思ったことを、そのまま伝えてください。

## 5. 意見交換

- ・利用者は、どのように生活しているか（利用者からの説明）
- ・利用者の要望意見等
- ・地域の皆さんから見た感想や意見  
どのようなイメージであるか  
地域とのかかわりの中で大切であると思われるところ等

## 6. 今後の会議のあり方について

- 最後に、これからのことを確認します。
- ・今日の意見を、施設の運営や支援に活かします
  - ・この会議は、年1回予定されています。
  - ・地域と施設が、顔の見える関係になることを目指し、日常でも何かご意見等がありましたらお気軽にお申し出て下さい。

# 議事録

--	--	--

会議名 2025年度 地域連携推進会議		参加者 (敬称略)	
令和8年3月9日 (月)	15:00 ~ 15:50	利用者: KK・KY・AW	
場所 会議室		議事録作成者	高田 寛
		職 員: 施設長=田伏 久士 事務員=井上雅博・高田 寛	
開会(15:00)	司会進行の田伏施設長より、参加者が紹介され会議に入った		
1. 資料説明	<p>レジュメ・パンフレットの資料にもとづき説明。以下の項目を補足。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害がある一般生活に困難さを抱えている方が生活し仕事をしている</li> <li>・施設もまた地域の中にあり、施設の利用者も地域住民のひとりである</li> </ul>		
2. 施設見学	<p>4階から順に館内を見学し1階の作業場まで 306号室は住人である利用者の河野氏が説明。 見学後の意見等 利用者より (KK氏) パソコンを工夫して生活のクオリティーを家に近づけている。 (KY氏) 多趣味であるので物が増える。半年に1度の居室替えがあるのが不便である。動かすと壊れる。整理すればいいのであるが、趣味はやめられない。 (AW氏) 昔の居室は八畳部屋で広がった。ひとりでその部屋を使いたい。 半年に1度の部屋替えが大変。</p>		
3. 質疑等	<p>(NF氏) 居室は二人部屋であるが、音の問題はどうされているのか。 (KK氏) ビデオをつけたまま寝てしまい苦情となった。イヤホンで対応した。 (KY氏) 同室者がFMを聞いているが騒音ではない。相手と協調している。夜中に居室の扉の開閉の音で目が覚める。音の出ない扉で解決しそうであるが、音がすることでの他人の動きがわかり安心感もある。 (AW氏) それぞれの居室でお互いに取り決めている。私は音のことでは言わないようにしていて、23時の消灯以降は音を下げ対処している。 (AS氏) 現状の居室は狭く、一人部屋にできたらと考える。居室のスペースを見ると、ふとんのほうが広く使えると思われるが、ベッドのほうが日々は便利である。 トイレが湿っぽいように感じた。(掃除後)</p>		
閉会(15:50)	田伏施設長より、すべての議事が終了したことが告げられ閉会した。		